

整理番号	25004
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年12月18日
事業担当課	平和推進課
担当者・内線	豊・66315

《基本情報》

事務事業名	平和活動推進費 (平和フォーラム)		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	B2 核兵器廃絶の世論を喚起し、平和な世界を創造します		
基本施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	国際世論が	核兵器廃絶を求め、更に拡大している。	
個別施策	B2-2 平和な世界の創造に向け、ネットワークの構築を進めます		
個別施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	市民・NGO・都市等が	平和ネットワークの輪を広げ、連携している。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	被爆75年が経過し、被爆者がいない時代が現実味を帯びている中、仮に被爆者がいなくなったとしても、被爆地長崎が歩みを止めずに前へ進むための持続可能な仕組みをつくるのが急務となっている。 長崎の平和の取組みは、長崎市だけでなく、様々な団体がそれぞれの強みや特色を生かし、連携を取りながら、推進しているが、団体間の役割が明確化されておらず、また積極的に活動している人は特定の人に限定されている。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	平和の分野で活躍する人・団体がこれまで以上に一丸となって取り組むとともに、未来を担う若い世代を巻き込みながら、長崎の使命である「核兵器廃絶・恒久平和」の実現に向け取り組む。
課題(どういことをする必要のあるのか)	平和に取り組む団体等が一堂に会する場を定期的に設け、目標や役割分担、取組方針、今後取組むことなどを共有し、団体同士が連携を強めるとともに、その内容を多くの方々と共有し、特に若い世代を巻き込んでいく必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>「被爆者のいない時代」が現実となる被爆100周年に想定される課題や、長崎市のめざす姿、役割分担を共有するとともに、取組方針(第五次総合計画との連動)等を考える「(仮称)PEACE100 アクション」の策定にあたり、複数回行う意見交換会の総括の場として、中核となっている団体の今後の活動内容の発表や情報交換を行う平和フォーラムを開催するもの。</p> <p>これに加えて、多くの人々を平和の取組みに巻き込んでいくよう、若い世代をはじめ、これまでスポットが当たっていなかった取組みや新しい取組みを行う団体にもこのフォーラムの場に参加してもらい、その活動内容を紹介し、共有することで、団体間の接点をつくり、連携の輪を広げることを図る。</p> <p><意見交換会> 第1回目: 令和3年1月 (仮称)PEACE100アクションの考え方を共有 第2回目以降複数回: 令和3年4月～令和3年12月 (例)次世代のコアメンバーとなる若者の活動の場 新たな技術やツールを使った被爆継承や平和教育など ※いずれも事業費は発生しない見込み</p> <p><平和フォーラム> 【事業期間】令和3年度(令和4年1月予定) 【総事業費】1,300千円 【事業費内訳】令和3年度 : 報償費 50千円 (パネリスト謝礼金) 需用費 50千円 (表彰記念品) 委託料 1,200千円 (看板等制作及び設置業務委託/ チラシ作成業務委託/動画制作委託)</p>
--	--

業務量の増減	293時間の増						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働 長崎平和推進協会、長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)、被爆者団体、市民団体、青少年ピースボランティアなど、様々な団体と連携しながら、同じ目標に向かって、効果的に平和を発信していく。						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	1,300					1,300
	総額	1,300					1,300
	財源名称						
成果(活動)指標	指標(単位)	平和フォーラム参加者及び動画視聴者数(人)					
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	目標値	400					
	成果指標及び目標値の説明	多くの団体の参画のもと、連携しながら平和発信に取り組むとともに、平和について考え、行動する人々の輪を広げるために、フォーラムに参加・視聴した人数を成果指標とする。なお、動画は後日HPに掲載するため、掲載後3か月間の視聴者数とする。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>「被爆者のいない時代」が現実となる被爆100周年に想定される課題や、長崎市がめざす姿、役割分担を共有するとともに、取組方針等を考える「(仮称)PEACE100アクション」の策定にあたり、複数回行う意見交換会の総括として、中核となる団体の今後の活動内容の発表や情報交換を行う平和フォーラムを開催するものである。</p> <p>被爆者がいない時代が間近に迫る中、これまで以上に各団体が連携し、若い世代を巻き込みながら取り組むことで、「核兵器廃絶・恒久平和」の実現に向けた持続可能な仕組みづくりにつながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p> <p>【市長ヒアリングまでに(予算計上にあたって)整理すべき事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「PEACE100アクション」の取組みの全体像を分かりやすく示すこと。 ・認定制度の内容を分かりやすく示すこと。 	